

いちめんのなのほな

令和元年11月22日(金)
しょうちょう すすき まこと
校長 鈴木 誠



「かけ足運動」が始まりました。

11月19日(火)

未明まで降った冷雨のグラウンドへの影響を心配しましたが、健やかな体と心を育むことを目的とする「かけ足運動」が始まりました。12月3日(火)まで続け、12月4日(水)には、その成果を発揮する場として、マラソン大会を実施します。御家庭には、主旨を御理解いただくとともに、汗拭きタオル

や体操着の支度や洗濯などの御協力をお願いします。早寝早起き、手洗いうがいなどの望ましい生活習慣にも心がけて、子供たちがこの冬を元気に過ごすことを願っています。

クリーン作戦 11月14日(木)

午後、通学団ごとに高橋用水の清掃活動に取り組みました。出発の際には、美化委員長の牧原君が「がんばろう」と呼び掛けました。当日の未明まで降った雨の影響を心配しましたが、その後の天候に恵まれ、子供たちは根気よく清掃活動に取り組み、116袋の草などを集めました。高橋用水がきれいになり、子供たちの心が磨かれた午後でした。

掃除をしやすいように、事前に草を刈ったり枝を払ったりしてくださる方がいてくださることに感謝する心が育つことも願っています。



お腹も心も満たし幸せな時間を過ごした子供たち。また、高学年の子供たちは分担のお手伝いで活躍しました。いずれは、子供たちを楽しませ地域を支える人材へと育てていくことを信じています。

各町の御理解と御支援、子ども会の皆様、御協力を賜った明生クラブの皆様にご心より感謝いたします。

子どもまつり

11月17日(日)

一六ツ美中部子ども会・子ども会育成者連絡協議会-

快晴に恵まれた温かな朝でした。早くから準備(もっと前から準備したり打ち合わせたりをしてきてくださったことと思います)をしていただき、子ども会主催の「子どもまつり」を子供たちが楽しみました。体育館では、くじ・手裏剣投げ・輪投げ・プラバン・ボール投げ・明生クラブコーナー、体育館周りではスーパーボールすくい・チキンナゲット・焼き鳥・チョコバナナと、盛りだくさんの催しに、笑顔があふれました。



「なのはな苑」での交流 - 総合的な学習 - 5の1:11/12(火)・5の2:11/15(金)

5年生が総合的な学習の時間に「福祉」をテーマにした学習として「なのはな苑むつみ」を訪問して、施設を利用していらっしゃる皆さんと交流しました。

どちらの学級も利用者の方たちと「もの渡し」を行いました。はじめは、利用者の方と子供たちが交互に並んでいたのですが、向かい合うと相手が受け取りやすいことに気が付いた子供が位置を変えたそうです。



「どうぞ」そっと渡します



「向かい合うと、受け取りやすいね」

すると、その良さに気付いた子供が習い、次第に皆がそれを共有したそうです。

また、御高齢の方の中には、とても柔らかい肌の方もいらっしゃることを教えてもらった子供たちは、丁寧にものを渡すように心がけたそうです。

相手の立場やあり方を考え、それを行動に示した子供たち。学校生活でも同級生や他の子供たちに対して、相手を理解して温かに接し合う姿が増えることを願っています。

クラブ活動と卒業アルバム写真の撮影

11月18日(月)

クラブ活動を実施しました。久しぶりの活動でしたが、自分で選んだ活動だからでしょうか、うまくいかないことがあっても子供たちは明るく浚刺とそれぞれの活動を楽しんでいました。

この世界には子供たちが知らないことが山ほどあります。(大人になっても発見の連続ですが…)そして、育ち盛りの子供たちです。いろいろなことに挑戦すべき時期かと思いますが、自分で選ぶことに責任を負う場面も大切であることを、子供たちの姿を通して再確認しました。

また、この日はクラブ活動について卒業アルバム写真を撮影しました。ゲートボールクラブには、夏休みの特別練習や大会参加へも御協力と御指導を賜った講師の方にも御参加いただき、優勝カップや賞状と一緒に写っていただきました。



「岡崎のハーモニー」への参加

11月16日(土)

岡崎市教育委員会ならびに岡崎市現職研修委員会音楽部主催「岡崎市小中学校連合音楽会 岡崎のハーモニー」が岡崎市民会館あおいホールで開催されました。今年のテーマは「喜び伝える 音楽のちから」-未来にひびく歌声-でした。本校からも9名の6年生が参加し、合同合唱ステージの3番目のブロックに登場しました。子供たちは、表情豊かに「ありがとう野菜」「美しい約束」「MIDORI～繋がる輪～」歌い上げ、ブロックテーマ「-つながる命-」を表現しました。

エンディングでは、舞台だけでなく会場通路まで出演した子供たちが埋めつくし、『おかざきの心の歌「夢 受け継いで」』と「さようなら」を合唱しました。私が座る席の真横に本校の子供8名が位置する(1名は舞台)という望外の幸運に恵まれ、のびやかで豊かに響く子供たちの歌声を耳にすることができました。

